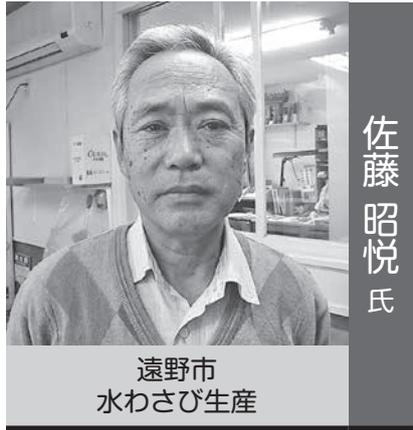


林業技術センター
普及班便り
(第67回)

いわての 林業人46

毎年、岩手県林業改良普及協会では、「地域林業促進活動褒賞事業」として、地域の林業生産活動の活性化等に著しい功績のあった個人や団体へ感謝状を授与しています。今年度の表彰された2名の方をご紹介します。



佐藤 昭悦氏

遠野市
水わさび生産

【地域の特産物の生産に尽力】
遠野市宮守町達曾部の特産物として古くから栽培されている水わさびの生産を生業として、地域の生産者と連携を図りながら良質な水わさび

の生産や栽培指導を行っています。また、長きにわたり「遠野わさび生産者協議会」の会長を務められ、達曾部・稲荷穴両わさび生産組合の指導的役割を担ってこられました。



【後継者の育成】

水わさび栽培の勉強会を定期的開催し、品質向上及び販売面のレベルアップに積極的に取り組んでいきます。これらの取組により、生産組合に新たな若手の後継者も誕生し、地

域の水わさび栽培の振興と所得向上に寄与しています。



山崎 重雄氏

久慈市
木材加工

【高品質な造作用集成材の製造】

地域の特徴的な森林資源であるアカマツ及び広葉樹を活用し、造作用集成材を製造・販売しています。乾燥・接着・加工等の各作業を基本に忠実に行うことで品質管理を徹底し、取り扱いが難しい広葉樹でも高い精度で加工を行っています。

【木材産業の発展】

顧客ニーズを的確にとらえ、自社の高い技術に新しいアイデアを加えることによって、特許を3件出願する等木材の新たな価値を創出しています。

また、これまで東日本燐寸軸木協

同組合理事長、岩手県木材チップ工業会、岩手県広葉樹材協同組合等の理事を歴任するとともに、長年の経験を活かし、地域を先導する一人として木材産業の発展に尽力されています。



長年の地道なご功績が認められ、表彰の栄に輝かれました。おめでとうございます。

林業技術センター普及班

019 (698) 1337